

令 和 4 年 度

学校要覧・教育計画

抜粋



北海道おといねっぷ美術工芸高等学校

〒098-2501

北海道中川郡音威子府村字音威子府 181 番地 1

T E L 01656-5-3044

F A X 01656-5-3838

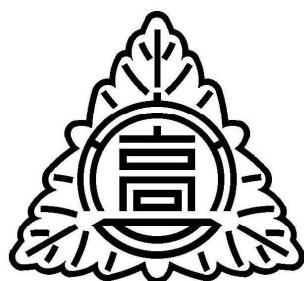
ホームページアドレス <http://www.otoineppu-h.ed.jp/>

Eメールアドレス otokoh @ seagreen.ocn.ne.jp

目 次

校章・校歌	1
沿革の概要	2
北海道教育の基本理念	3
上川管内教育推進の重点・音威子府村教育目標	4
校訓・学校教育目標 育成を目指す資質・能力 重点目標 教育課程編成の方針 指導上の重点項目	5
学校経営計画	6
スクールミッション・スクールポリシー	7
教育課程表 令和4年度入学者教育課程表 令和4年度学年別教育課程表	8
組織及び構成 組織構成図	10
生徒状況 生徒出身地別人数 生徒数 進路状況 卒業生総数	11
特別活動全体計画	13
道徳教育全体計画	15
高大連携教育計画・学校間連携教育計画	16
いじめ対策	17
校舎平面図・施設設備の概要	19
チセネシリ寮概要 寮生数 寮運営機構 寮平面図	20
年間行事予定表	21

校 章



音威子府村は馬鈴薯の名産地であることから、その葉の形を描き、三方に配してあらゆる方面に発展してゆくという意味をもたせた。

なかの文字は、音威子府の「音」の字を外側に書き、そのなかに「高」の文字を配した。

校 歌

作詞 島本昌明
作曲 浅井昌明

てんほくのみね　あいよるはざーま
かつこうよべば　みどりがこたう
わかきいのちの　あふるる　まゆに
しんりとせーいぎ　あおぎてつどう　たたえ
よたたえよ　ああわががくえん

三

六華かがやき　露華さらめく
平和の郷や　夢はるかなり
若き命を　清らに寄せて
友愛の手を　むすびて集う
麗わし　麗わし
あ、我が学園

二

天塩の流れ　紫紺を映し
白雲悠々　牧場のサイロ
若き命の　高なる胸に
自主と自由を　あこがれ集う
栄えあれ　栄えあれ
あ、我が学園

一

天北の嶺　相寄る間
かつこう呼べば　緑が応う
若き命の　溢るる眉に
真理と正義　仰ぎて集う
讃えよ　讃えよ
あ、我が学園

校 歌

作詞 島本昌明
作曲 浅井昌明

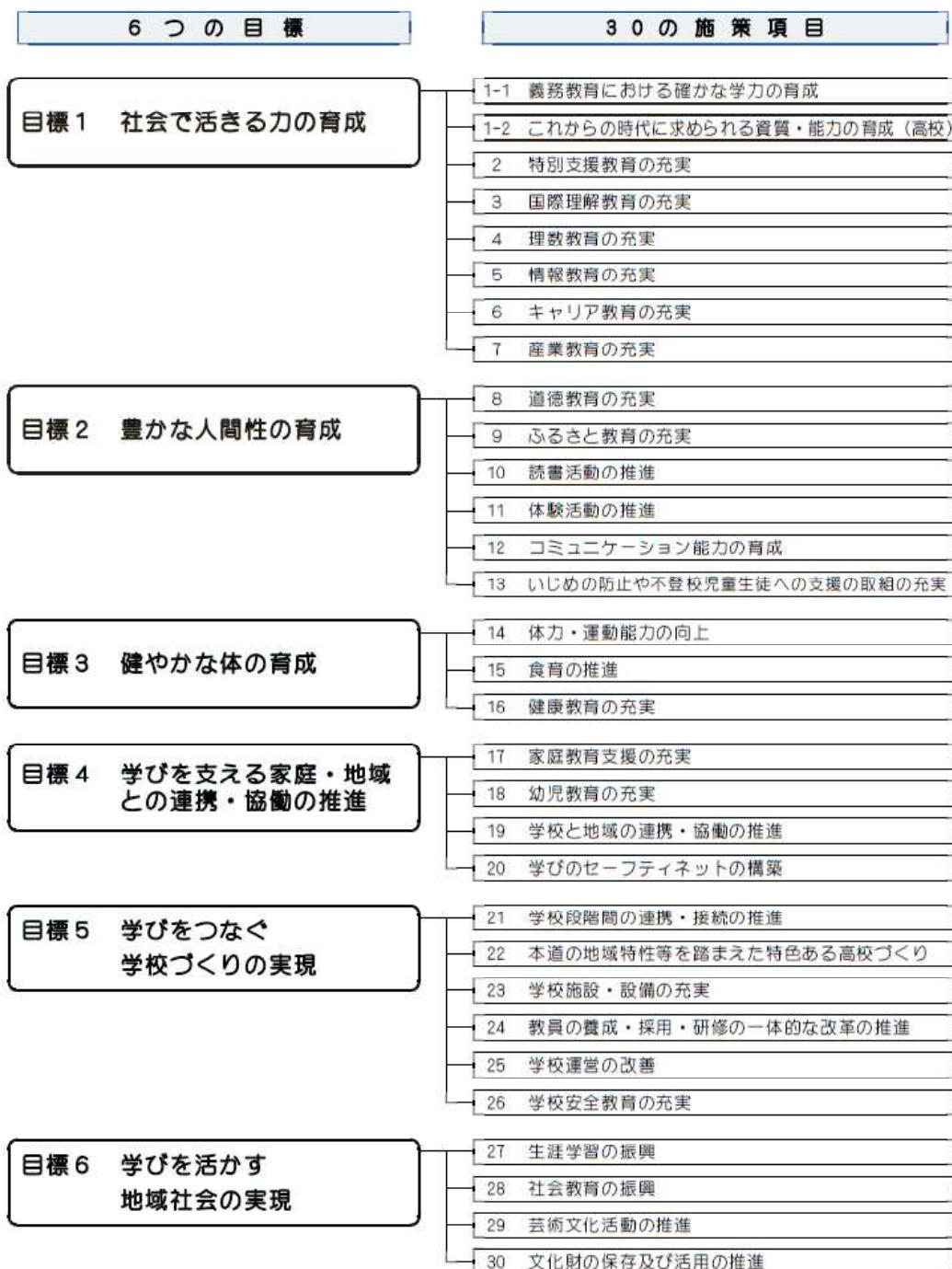
沿革の概要

25. 4. 1	北海道名寄農業高等学校音威子府分校として認可され、音威子府中学校に設置	[道庁～12]
25. 5. 10	開校式挙行	
25. 10. 1	北海道名寄農業高等学校より北海道名寄高等学校に移管 北海道名寄高等学校分校と改称	
25. 12. 20	本校舎（90.75m ² ）竣工	
26. 9. 30	本校舎（254.0m ² ）竣工	
28. 2. 3	道教委告示により独立認可、北海道音威子府高等学校と称す	
28. 12. 30	本校舎2階（72.6m ² ）増築竣工	
29. 8. 1	北海道札幌南高等学校通信教育部委嘱校となる	
30. 6. 1	定期制課程第一種高等学校に認可	
32. 6. 1	北海道札幌南高等学校通信教育部地方協力校となる	
33. 11. 14	本校舎2階（181.5m ² ）および玄関増築落成	
35. 9. 12	創立10周年記念祝賀式典（P.T.A.よりグランピアノ寄贈）	
38. 4. 1	工業科目を採択、自動車一般の授業始める	
38. 6. 22	工業実習室並びに公務補室竣工	
38. 6. 30	自動車練習場設置	
41. 8. 10	旧校舎2階建（1,343m ² ）落成	
43. 11. 8	屋内体育館（735m ² ）落成	
44. 12. 5	創立20周年記念祝賀式典	
50. 3. 31	自動車一般の授業をやめる	
52. 12. 9	高校振興調査委員会発足	
53. 4. 1	芸術として工芸、職業科目としてインテリア実習を採択	
53. 5. 24	工業実習室の改造によるインテリア実習室竣工	
53. 6. 30	インテリア実習室竣工	
54. 2. 5	「北海道知事賞」を受賞	
54. 10. 15	寮宿舎（チセネシリ寮）落成、入寮式挙行	
54. 12. 7	第1回木の手づくり展示（不木展示会）開催 [名寄～9]	
55. 9. 27	創立30周年記念式典挙行	
55. 11. 14	第2回木の手づくり展開催 [旭川、札幌、名寄～1/24]	
55. 11. 30	奇宿舎（チセネシリ寮）全館落成、124人収容	
56. 6. 27	第4回北海道青少年少年科学文化振興賞」を受賞	
57. 2. 15	第3回木の手づくり展（木材工芸展）開催 [名寄～17]	
58. 2. 3	第4回木の手づくり展開催 [名寄～6]	
58. 11. 11	第5回木の手づくり展開催 [旭川、名寄、札幌～1/31]	
58. 12. 9	村立全日制課程・工芸に関する学科、工芸科へ転換認可	
59. 4. 1	同上発足（1間口、定員45名）	
60. 1. 21	第6回木の手づくり展開催 [名寄～26]	
60. 12. 20	新校舎（第Ⅰ期工事）完成	
61. 1. 10	第7回木の手づくり展開催 [札幌～17]	
61. 10. 25	新校舎工芸棟（第Ⅱ期工事）完成、落成記念式典	
62. 3. 10	全日制工芸科第1回卒業式	
62. 3. 31	定期制課程閉課	
63. 1. 7	第8回木の手づくり展開催 [札幌～13]	
63. 2. 25	上川管内教育実践表彰を受賞	
63. 11. 5	第9回木の手づくり展開催 [旭川～9]	
63. 11. 30	チセネシリ寮学習室増築完成	
2. 1. 8	第10回木の手づくり展開催 [札幌～13]	
2. 5. 24	創立40周年記念 標本樹木植樹	
2. 11. 14	第11回木の手づくり展開催 [旭川～19]	
2. 12. 3	創立40周年記念 校名標示塔建立	
4. 1. 6	第12回木の手づくり展開催 [札幌～10]	
4. 11. 18	第13回木の手づくり展開催 [旭川～23]	
6. 1. 4	第14回木の手づくり展開催 [札幌～7]	
6. 11. 15	第15回木の手づくり展開催 [旭川～20]	
6. 12. 15	屋内体育館（1003m ² ）改築落成	
6. 12. 15	家庭科棟（535m ² ）増築落成	
8. 1. 8	第16回木の手づくり展開催 [札幌～12]	
8. 9. 29	第17回木の手づくり展開催 [札幌～10/5]	
9. 8. 13	第18回木の手づくり展開催 [旭川～17]	
10. 10. 6	第19回木の手づくり展開催 [札幌～9]	
11. 10. 6	第20回木の手づくり展開催 [札幌～9]	
11. 10. 19	校訓披露式挙行	
12. 10. 3	第21回木の手づくり展開催 [旭川～8]	
12. 10. 28	創立50周年式典挙行	
13. 10. 6	第22回木の手づくり展開催 [札幌～8]	
14. 4. 1	北海道おといねっぷ美術工芸高等学校へ校名変更	
14. 8. 18	女子寮増築落成	
14. 10. 12	第23回木の手づくり展開催 [札幌～14]	
15. 4. 1	工芸コース 美術コースのコース制選択を導入	
15. 10. 11	第24回木の手づくり展開催 [札幌～13]	
16. 2. 20	第53回全国高等学校スキー大会 総合優勝	
16. 6. 28	第1回上川合同庁舎生徒作品展 [～7/9]	
16. 9. 24	第25回木の手づくり展開催 [札幌～26]	
16. 11. 5	産業教育フェア開催 [札幌～7]	
17. 2. 9	第54回全国高等学校スキー大会 総合優勝 2連覇	
17. 6. 27	第2回上川合同庁舎生徒作品展 [～7/8]	
17. 10. 17	第26回木の手づくり展開催 [札幌～19]	
18. 6. 26	第3回上川合同庁舎生徒作品展 [～7/7]	
18. 8. 14	第27回木の手づくり展開催 [札幌～16]	
18. 10. 1	学校評議員会設置	
19. 2. 22	上川管内教育実践表彰を受賞	
19. 4. 1	国立教育政策研究所教育課程研究指定校「美術Ⅰ」	
19. 5. 18	高大連携事業調印式（北海道東海大学）	
19. 6. 5	北海道教育大学岩見沢校とのジオラマ共同制作 [～8]	
19. 6. 25	第4回木の手づくり展旭川開催 [上川合同庁舎～7/6]	
19. 9. 18	高大連携教育としてデザインスクールを実施	
19. 10. 15	国際理解教育 [留学生2名受入～26]	
19. 10. 19	美術工芸教育実践研究発表会	
19. 11. 5	第28回木の手づくり展札幌開催 [道庁～7]	
20. 5. 17	国際理解教育 [生徒2名派遣～6/1]	
20. 6. 30	第5回木の手づくり展旭川開催 [上川合同庁舎～7/11]	
20. 7. 1	アジアプリントアドベンチャーにて壁画制作	
20. 8. 11	第29回木の手づくり展札幌開催 [道庁～13]	
20. 10. 14	国際理解教育 [レクサンド高校より留学生2名受入～23]	
20. 10. 15	スウェーデン レクサンド高校との姉妹校提携調印式	
21. 2. 16	北海道教育実践表彰を受賞	
21. 4. 1	国立教育政策研究所教育課程研究指定校「工芸Ⅰ」	
21. 6. 24	第6回木の手づくり展旭川開催 [上川合同庁舎～7/7]	

北海道教育の基本理念

- 自立** 自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、
自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む
- 共生** ふるさとへの誇りと愛着を持ち、
これからの社会に貢献し、共に支え合う人を育む

『6つの目標』と『30の施策項目』の体系



上川管内教育推進の重点

I 社会で生きる力

- 1 確かな学力を育む教育の推進
- 2 インクルーシブ教育システムの理念を踏まえた特別支援教育の推進
- 3 新しい時代を切り拓く力を育む教育の推進

II 豊かな人間性

- 1 いじめや不登校を解消する取組の充実
- 2 豊かな心や感性を育む教育の推進
- 3 他者と協働する力の育成

III 健やかな体

- 1 体力・運動能力の向上

IV 学びを支える家庭・地域

- 1 家庭の教育力の向上
- 2 地域の教育力の向上

V 学びをつなぐ学校づくり

- 1 教職員に対する信頼性の向上
- 2 魅力ある学校づくりの推進

VI 学びを活かす地域社会

- 1 生涯学習の振興
- 2 地域課題の解決に向けた環境整備

音威子府村教育目標

○たくましい身体と意志を育てよう

開拓者精神を受け継ぎ、ねばり強くやり抜く強い意志をもち、進んで健康と体力増進につとめ、明るく豊かな村づくりにはげむ村民の育成をめざす

○望ましい個性と豊かな人間性を育てよう

自ら学び、自主的、主体的に社会参加を行い、正しい判断のできる心豊かな村民の育成をめざす

○規律を守り勤労を愛する心を育てよう

きまりを守り、他人をいたわる心を育てるとともに、勤労の喜びを見出し、生きがいのある生活をつくりだす村民の育成をめざす

○自然を愛する心を育てよう

天塩川の恩恵に感謝し、森、川にかこまれた自然を愛する心を育て、住みよいまちづくりにはげむ村民の育成をめざす

○文化を高め郷土を愛する心を育てよう

先人の文化的遺産を受け継ぎ、芸術、文化を育み高める心を育て、地域から生まれる生活文化を向上させる村民の育成をめざす

校訓

HEART
AND
CREATION
創造 自主 飛翔

学校教育目標

造形体験を重ね、 創造力を育成する

- 基礎基本を重視し、自ら学ぶ意欲を高める
- 個性を生かし、豊かな自己表現を目指す
- 自然に親しみ、情操を豊かにする

1 育成を目指す資質・能力

- (1) 美術・工芸を学ぶ者として、基礎的・基本的な知識や技術・技能を身につけさせる。
- (2) あらゆる教育活動を通じて主体的に学ぶ姿勢と、豊かな自己表現能力を育てる。
- (3) 創作活動を通して豊かな心を育むと共に、作品への問題発見能力、課題解決能力を育む。
- (4) 将来の目標を叶えるための、確かな学力を身につけさせる。

2 重点目標

- (1) 基本的生活習慣の確立と学習習慣の定着を目指す。
- (2) 確かな技術技能の定着を図り、一人ひとりの個性を生かした造形教育を推進する。
- (3) 学校生活・寮生活を通して、豊かな心と社会性を育成する生徒指導を推進する。
- (4) 3年間を見通したキャリア教育を推進し、自己目標実現に取り組む姿勢を身につけさせる。
- (5) 魅力ある教育活動の発展充実を目指し実践や研修を推進する。

3 教育課程編成の方針

- (1) 工芸科として特色ある実践的な教育課程の編成を推進する。
- (2) 専門高校として多様な進路選択に応える教育課程の編成に努める。
- (3) 情操豊かな人格形成を目指し、教科と特別活動等の調和の取れた教育課程編成を目指す。

4 指導上の重点事項

学習指導	<ul style="list-style-type: none">(1) 生徒一人ひとりに個別最適化した学習指導を目指し、研修により学習方法や評価方法を工夫し、学習習慣を定着させ、基礎的・基本的な知識や技術・技能を身につけさせる。(2) 高大連携や地域の教育力、ＩＣＴや図書を用いた探究的な学習、他者と関わる創作活動を通じて、問題発見能力、課題解決能力を育成する。(3) 工芸科としての特色ある教育活動により、キャリア教育の推進を図り、情操に富み、夢や希望に溢れる生徒を育て、21世紀型学力の育成を目指す。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none">(1) 全教職員の共通理解と実践により、基本的生活習慣の定着を推進する。(2) 地域の特色を生かした特別活動等の充実を図り、自主性や自律性を育成する。(3) 教育相談活動を充実し、多面的な生徒理解を深め、問題の早期発見・対応を実践する。
進路指導	<ul style="list-style-type: none">(1) 進路意識を高め、キャリア発達課題の達成を目指し自己実現に向けて努力する態度を育成する。(2) 自己理解を深め、個性や能力・適性に応じて進路目標を設定する力を育成する。
健康・安全指導	<ul style="list-style-type: none">(1) 保健教育活動を充実し、個々の生徒の状況を的確に把握し、生命を大切にし、主体的に心身を鍛える生徒を育成する。(2) 校内外の清掃美化や施設の保全を図り、快適な教育環境づくりを推進する。(3) 全教育活動を通して安全教育を徹底させ、適切な生活行動ができるよう指導する。

令和4年度 学校経営方針

生徒・保護者・村民・教職員がともに夢を語り、感動があふれる学校を創造する

夢を語り感動があふれる学校づくり

- 1 全道唯一の工芸科として、美術工芸の学びをとおした質の高い教育活動を推進する。
- 2 創作活動をとおして学ぶ意欲を高め、可能性を引き出し、夢を叶える確かな学力を育成する。
- 3 他を思いやり、共に学び感動があふれる学校生活をとおして、豊かな人間性を育成する。
- 4 生徒・保護者・地域の信頼と期待に応える、社会に開かれた教育課程づくりを推進する。

全道唯一の工芸科として教育活動の充実を図る

- 1 創造力を育成する質の高い美術工芸作品の制作
- 2 学ぶ意欲を高め個性や能力を伸ばす工芸・美術コース
- 3 他を思いやる心を育てる学校教育活動と寮生会活動
- 4 地域の自然や人々、木と触れあうことによる心豊かな人づくり
- 5 一人ひとりが主人公として活躍し自己表現力を育む教育活動
- 6 課題解決能力や社会性を伸長する教育活動

創造力を育成し人間力を高める

- 1 魅力ある教育活動の推進
 - (1) 創造力を育成する教育活動の実践
 - (2) 工芸と美術のコース選択による個性の伸長
 - (3) 高大連携による教育内容の充実
 - (4) 多様な進路の可能性を担保し、21世紀型能力を育てる教育課程の研究
- 2 個性を伸ばす学習指導
 - (1) 自己実現に向け、自ら学ぶ意欲を高める学習指導
 - (2) 質の高い表現学習をとおした創造力の育成
 - (3) 基礎的基本的な学力の定着を図る個に応じた指導
- 3 豊かな心を育む生徒指導
 - (1) 自らを律する態度を育成する生徒指導
 - (2) 教育相談による生徒理解の推進
 - (3) 学校生活と寮生活の両輪による望ましい人間関係を構築する能力の育成
 - (4) 生徒会と寮生会の活動による自主性の育成
 - (5) 特別活動や部活動等による社会性の育成
 - (6) 生命を尊重し健やかな心身を育成する健康安全指導
- 4 未来を拓く進路指導
 - (1) 生徒の能力や適性に応じた進路指導
 - (2) 自己理解や自己実現を達成する力の育成
 - (3) 計画的系統的なキャリア教育の推進
- 5 学校情報の積極的な発信
 - (1) Webページ等の充実による情報発信力の向上
 - (2) 各種「たより」等による学校理解の推進
 - (3) 学校案内、ポスター等の充実
- 6 学びの成果を発信する生徒作品の公開
 - (1) 「村の美術館」として校内生徒作品の公開
 - (2) 「木の手づくり展」の充実発展
 - (3) 村施設や村民文化祭等で生徒作品の展示
- 7 地域と一体となった教育活動
 - (1) 「植樹祭」「村民運動会」「文化祭」等への参加
 - (2) 授業、課外活動や学校行事等の教育活動の公開及び地域の教育力の活用
 - (3) 幼小中高が連携した学びの充実
 - (4) 北海道大学中川研究林との「森林探訪」の実施
 - (5) 村内各々大会等の地域行事への支援及び参加
- 8 教え育むプロとしての教師力向上
 - (1) 指導と評価を一体化した授業改善
 - (2) 主体的対話的な深い学びの実践及び評価の工夫
 - (3) 校内研修会や公開授業による資質能力の向上
 - (4) 校外各種研修会等の参加と情報の還元及び共有
 - (5) 村内教育推進協議会による研修の充実
 - (6) 高大連携をとおした大学教員との専門的研修
 - (7) 生徒、保護者、地域から信頼される教職員集団
 - (8) 学校評価、授業評価、学校評議員会を踏まえた課題改善
 - (9) 服務規律保持、危機管理の高揚に向けた研修
- 9 特色ある教育活動の充実発展
 - (1) 東海大学との高大連携教育
 - (2) 全道唯一の工芸科による「人づくり」

北海道おといねっぷ美術工芸高等学校のスクール・ミッション

道内唯一の工芸専科高校であり、全国から芸術を志し、生徒が集う高校として、造形体験を通じ創造力を育み、豊かな人間性の育成と個々の生徒の多様な進路目標を叶える、確かな専門教育を推進する。

- 学校教育目標を拠り所とし、体験的授業の充実を図り、生徒の表現力を一層育むと共に、地域や産学官との連携を推進し、進路意識を醸成し生徒自らの自己実現を可能にする取組をさらに充実させる。
- 校訓「HEART AND CREATION」の精神に基づき、村の高校生として創作活動や寮生活を通して豊かな人間性を育てる。

●入学者の受入に関する方針

本校では、スクールミッションの達成のため、次のような生徒を歓迎します。

心身ともに健康で、前向きに学校生活を送ろうとする意欲のある者で

- 1 工芸や美術に対する適正・興味関心及び学習意欲を有する生徒
- 2 学習に積極的に取り組み、進路目標が明確で前向きな高校生活を送る意志を持っている生徒
- 3 部活動、生徒会活動、ボランティア活動、国際理解等に興味関心を持ち、教科等の学習と両立を図る意志のある生徒

入学選考は 推薦入学選抜、一般入学選抜を実施しており、推薦入学選抜では面接試験と調査書によって、一般入学選抜は調査書のほか、学科試験（5教科）と面接試験によって、学ぶ意欲や適性と、修学に応えられる基礎学力を有するかを判定します。

●教育課程編成・実施に関する方針

次の教育課程編成の方針のもと特色ある教育活動を展開します。

- 1 工芸科として特色ある実践的な教育課程の編成を推進する。
- 2 専門高校として多様な進路選択に応える教育課程の編成に努める。
- 3 情操豊かな人格形成を目指し、教科と特別活動等の調和の取れた教育課程編成を目指す。

●育成を目指す資質・能力に関する方針

本校生徒には本校教育活動を通して次のような資質・能力の定着を目指します。

- 1 美術・工芸を学ぶ者として、美術・工芸の基礎的・基本的な知識や技術・技能を身につけさせる。
- 2 あらゆる教育活動を通じて主体的に学ぶ姿勢と、豊かな自己表現能力を育てる。
- 3 創作活動を通して豊かな心を育むと共に、作品への問題発見能力、課題解決能力を育む。
- 4 将来の目標を叶えるための、確かな学力を身につけさせる。

なお、進級認定や卒業認定は、その学年で履修すべきすべての教科・科目、総合的な探究の時間の履修及び修得、特別活動の履修が認定された場合に認定されます。

教 育 課 程 表

1 令和4年度 入学者教育課程表

教 科	科 目	標準単位数	1 年	2 年		3 年	
			共 通	工 芸	美 術	工 芸	美 術
国 語	現代の国語	2	2				
	言語文化	2	2				
	論理国語	4		3	3	2	2
地理歴史	歴史総合	2				2	2
	地理総合	2		2	2		
公 民	公 共	2	2				
数 学	数学 I	3	3				
	数学 A	2		2	2		
	数学 II	4				3	3
理 科	化学基礎	2				2	2
	生物基礎	2		2	2		
	地学基礎	2				2	2
保健体育	体 育	7~8	2	2	2	3	3
	保 健	2	1	1	1		
芸 術	美 術 I	2	2				
	美 術 II	2		2	2		
外 国 語	英語コミュニケーションI	3	3				
	英語コミュニケーションII	4		3	3	3	3
家 庭	家庭基礎	2		2	2		
情 報	情 報 I	2	2				
工 業	工業技術基礎	2~4	4				
美 術	美 術概論	2~4			2		
	素 描	2~6				2	2
	絵 画	2~4			4		
芸 術	美 術研究	○	4				4
工 芸	図法・製図I	○	2	2			
	図法・製図II	○	2		2		
	木工制作 I	○	4	4			
	木工制作 II	○	4		4	4	
	工芸制作	○	4		4		
	課題研究	○	4			3	3
	工芸研究	○	4			4	
小 計			29	29	29	26	26
総 合 的 な 探 求			0	0	0	3	3
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1	1	1	1	1
合 计			30	30	30	30	30

※「○」を付した科目は学校設定科目である。

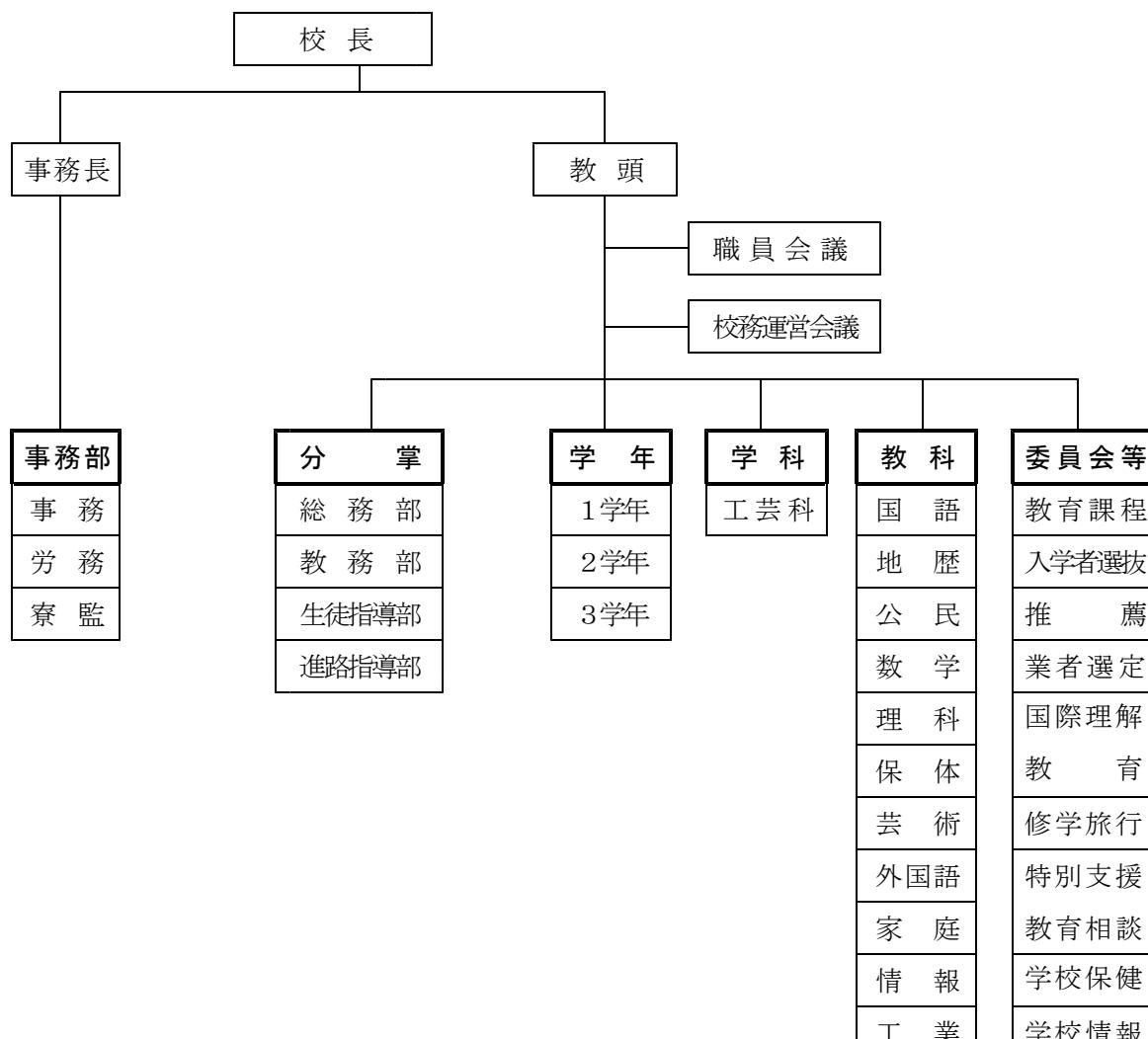
2 令和4年度 学年別教育課程表

教 科	科 目	標準単位数	1 年	2 年		3 年	
			共 通	工 芸	美 術	工 芸	美 術
国 語	現代の国語	2	2				
	言語文化	2	2				
	現代文B	4		3	3	3	3
地理歴史	世界史A	2				2	2
	地 理 A	2		2	2		
公 民	公 共	2	2				
数 学	数 学 I	3	3				
	数 学 A	2		2	2		
	数 学 II	4				3	3
理 科	化 学 基礎	2				2	2
	生 物 基礎	2		2	2		
	地 学 基礎	2				2	2
保健体育	体 育	7~8	2	2	2	3	3
	保 健	2	1	1	1		
芸 術	美 術 I	2	2				
	美 術 II	2		2	2		
外 国 語	英語コミュニケーションI	3	3				
	コミュニケーション 英語II	4		3	3	3	3
家 庭	家庭 基礎	2		2	2		
情 報	情 報 I	2	2				
工 業	工業技術基礎	2~4	4				
美 術	美 術 概論	2~4			2		
	素 描	2~6				1	1
	絵 画	2~4			4		
芸 術	美 術 研究	○ 4					4
工 芸	図法・製図I	○ 2	2				
	図法・製図II	○ 2		2			
	木工制作 I	○ 4	4				
	木工制作 II	○ 4		4	4		
	工芸制作	○ 4		4			
	課題研究	○ 4				6	6
工芸研究			○ 4				4
小 計			29	29	29	29	29
ホ ー ム ル ー ム 活 動			1	1	1	1	1
合 計			30	30	30	30	30

※「○」を付した科目は学校設定科目である。

組織及び構成

1 組織機構図



2 各種委員会の役割

委員会名	役割	主管
教育課程	教育課程の点検、改善を審議	教務
入学者選抜	入学者選抜における原案作成や準備業務	教務
推薦	就職・進学に関して推薦要件の確認、選定	進路指導
業者選定	公正・適正な業者見積の選定	事務
国際理解教育	国際理解教育の方針、派遣選考、受入対応、諸準備	総務
修学旅行	宿泊研修及び見学旅行の計画、役割分担等	総務
特別支援・教育相談	発達障害や精神面での支援が必要な生徒への対応検討	生徒指導
学校保健	心身の健康を守り、安全・安心の確保づくりの推進	生徒指導
学校情報	校内情報施設、設備、備品、システムの管理と運用	総務
いじめ対策	学校における健康課題の研究協議、健康づくりの推進	教頭
寮と学校の情報交換	学校と寮職員との生徒情報の交換	生徒指導

生徒状況

1 生徒出身地別人数（令和4年4月9日現在）

	1年		2年		3年		管内		
	男	女	男	女	男	女	管内名	男	女
札幌市	3	3			1	2	石狩	4	8
江別市	2								
北広島市				1					
小樽市			1	1					
喜茂別町					1				
蘭越町	1								
岩内町	1								
赤井川村			1	2					
岩見沢市					1				
滝川市						1			
秩父別町					1				
旭川市	1	5	1	3	4	1	上川	10	20
名寄市		1	2			3			
富良野市		1		1					
中富良野町				1					
愛別町						1			
東川町			1						
美瑛町		1		1					
剣淵町					1				
音威子府村				1					
初山別村		1							
羽幌町		1					留萌	0	3
遠別町						1			
稚内市					1	1			
猿払村		1					宗谷	1	4
豊富町				2					
北見市		1	1			1			
美幌町				1	1	1	オホーツク	3	7
斜里町		1							
西興部村	1								
清里町		1				1			
新ひだか町		1							
室蘭市				1			胆振	0	3
苫小牧市		1							
帶広市				2		1			
士幌町						1	十勝	2	7
鹿追町						1			
上士幌町			1						
大樹町		1		1					
足寄町				1					
釧路市	1				1		釧路	2	1
標茶町		1							
羅臼町	1								
富山県		1					道外	12	11
新潟県						1			
長野県	1								
埼玉県					2	2			
千葉県		1	1	1	1				
東京都			1						
神奈川県	1	1		1					
愛知県						1			
京都府						1			
兵庫県	1			1					
広島県	1								
鹿児島県			1		1				
カナダ	1								
合計	10	27	14	22	17	20	110		

2 生徒数（令和4年4月9日現在）

	1年	2年	3年	合計	備考
男子	10	14	17	41	寮生 41
女子	27	22	20	69	寮生 69
合計	37	36	37	110	寮生 110

進路状況

(平成23年度卒業生以降)

年 度		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
進学	四年制大学	17	14	14	11	11	11	10	13	16	11	14
	短期大学	2	2	0	1	0	1	3	3	4	2	2
	各種学校	9	12	14	14	11	13	14	11	13	16	11
	その他の	2	4	0	2	0	0	0	1	0	1	0
	未定	0	0	0	1	3	2	2	2	0	1	0
	(小計)	(30)	(32)	(28)	(29)	(25)	(27)	(29)	(30)	(33)	(31)	(27)
就職	木材・工芸関係	3	0	1	2	2	2	2	3	2	2	2
	販売・製造等	2	3	0	0	1	3	0	1	3	0	1
	公務員(含自衛隊)	1	2	2	3	3	3	0	5	0	1	0
	サービス・飲食店関係	0	0	3	1	1	1	0	0	0	0	1
	福祉施設関係	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	1
	運輸業	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の	1	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0
	未定	2	1	2	1	2	1	3	0	0	0	0
	(小計)	(10)	(7)	(10)	(8)	(11)	(12)	(6)	(9)	(6)	(3)	(5)
合 計		40	39	38	37	36	39	35	39	39	34	32

卒業生総数

男子1,115名 女子711名 合計1,826名 (令和4年4月1日現在)

特別活動 全体計画

1 特別活動の目標

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

2 内容

(1) ホームルーム活動

① 目標

ホームルーム活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてのホームルームや学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。

② 内容及び年間指導計画

省略（LHR活動年間指導計画を参照）

(2) 生徒会活動

① 目標

生徒会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。

② 内容及び年間指導計画

学期	月	活動内容	活動場所	時数	項目(※1)
前期	4	対面式	体育館	1	(1)(2)(3)
		図書室の使用方法	HR教室	—	(1)(3)
	5	生徒総会への議案作成	HR教室	—	(1)(3)
		生徒総会	体育館	1	(1)(3)(4)
	6	高体連行会(夏季)	体育館	—	(1)(4)
		学校祭希望調査	HR教室	—	(1)(3)(4)
後期	9	生徒総会(学校祭)	体育館	1	(1)(3)(4)
		生徒会役員選挙事前準備	HR教室	—	(1)(3)
	12	生徒会役員選挙	体育館	1	(1)(3)
		体育祭希望調査	HR教室	—	(1)(3)(4)
	1	おといねっぷ祝祭希望調査(※2)	HR教室	—	(1)(3)(4)
		高体連行会(冬季)	体育館	—	(1)(4)
	—	3年生を送る会(※2)	体育館	—	(1)(4)
	—	寮生集会(※2)	寮内	—	(2)

※1 項目とは、次のとおり学習指導要領に示されている生徒会活動の内容である。
 (1)生徒会の計画や運営
 (2)異年齢集団による交流
 (3)生徒の諸活動についての連絡調整
 (4)学校行事への協力
 (5)ボランティア活動などの社会参加

※2 寮生会の活動

(3) 学校行事

① 目標

学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活や社会生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

② 内容及び年間指導計画

学期	月	行事名	時数・学年			項目※1	他の教育活動との関連
			1	2	3		
前期	4	前始業式	1	1	(1)	HR(事前指導)	
		入学式準備	1	1	(1)	HR(事前指導)	
		入学式	1		(1)	HR(事前指導)	
		二計測	1	1	(3)	HR(事前指導)	
		見学旅行結団式			(4)	HR(事前指導)	
		見学旅行		30	(4)	HR(事前・事後指導)	
前期	5	全校集会	1	1	(1)	HR(事前指導)	
		全校集会	1	1	(1)	HR(事後指導)	
		宿泊研修結団式	1		(4)	HR(事前指導)	
		宿泊研修	18		(4)	教科・科目(美術・工芸)	
		インターネット講話	1	1	(5)	HR(事後指導)	
		避難訓練	1	1	(3)	HR(事前指導)	
前期	6	交通安全・薬物乱用防止講話	1	1	1	(3)	教科・科目(保健・体育)
		学校祭準備	6	6	6	(2)	特別活動(生徒会活動)
		学校祭	12	12	12	(2)	特別活動(生徒会活動)
		学校祭後片づけ	2	2	2	(5)	特別活動(生徒会活動)
		大掃除	3	3	3	(5)	HR(事前指導)
		全校集会	1	1	1	(1)	HR(事前指導)
前期	7	全校集会	1	1	1	(1)	HR(事後指導)
		前期終業式	1	1	1	(1)	HR(事前指導)

学期	月	行 事 名	時数・学年			項目※1	他の教育活動との関連
			1	2	3		
後期	10	後期始業式	1	1	1	(1)	HR (事前指導)
		大掃除	2	2	2	(5)	HR (事前指導)
		避難訓練	1	1	1	(3)	HR (事前指導)
	12	大掃除	3	3	3	(5)	HR (事前指導)
		全校集会	1	1	1	(1)	HR (事前指導)
	1	全校集会	1	1	1	(1)	HR (事前指導)
	2	大掃除	1	1	1	(5)	HR (事前指導)
		卒業式準備・予行	1	1	1	(1)	HR (事前指導)
	3	礼法指導・同窓会入会式			2	(1)	HR (事前指導)
		卒業式	3	3	3	(1)	HR (事前指導)
		大掃除	1	1		(5)	HR (事前指導)
		大掃除	2	2		(5)	HR (事前指導)
		修了式	1	1		(1)	HR (事前指導)

※1 項目とは、次のとおり学習指導要領に示されている内容である。

- (1)儀式的行事
- (2)文化的行事
- (3)健康安全・体育的行事
- (4)旅行・宿泊的行事
- (5)勤労生産・奉仕的行事

3 特別活動の5つの観点

「ホームルーム活動」「生徒会活動」「学校行事」を通して育てたい能力や態度を明確にするべく、5つ観点を設定している。

- (A) 望ましい集団活動の展開と望ましい集団の育成
- (B) 個人的な資質の育成
- (C) 社会的な資質の育成
- (D) 自主的、実践的な態度の育成
- (E) 人間としての在り方生き方についての自覚と自己を生かす能力の育成

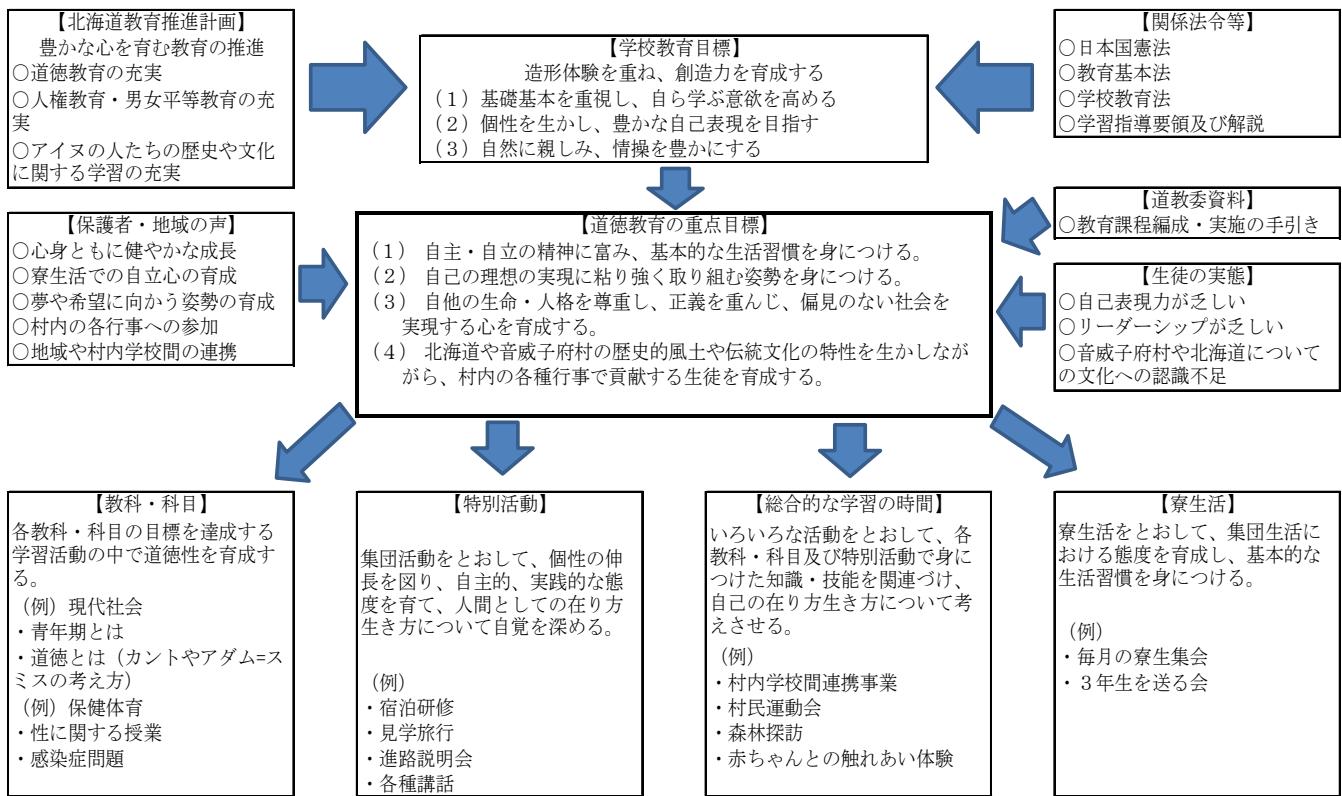
4 特別活動の項目

「項目」は、次のとおり学習指導要領に示されているホームルーム活動の内容である。

- (1) ホームルームや学校の生活づくり
 - ア：ホームルームや学校における生活上の諸問題の解決
 - イ：ホームルーム内の組織づくりと自主的な活動
 - ウ：学校における多様な集団の生活の向上
- (2) 適応と成長及び健康安全
 - ア：青年期の悩みや課題とその解決
 - イ：自己及び他者の個性の理解と尊重
 - ウ：社会生活における役割の自覚と自己責任
 - エ：男女相互の理解と協力
 - オ：コミュニケーション能力の育成と人間関係の確立
 - カ：ボランティア活動の意義の理解と参画
 - キ：国際理解と国際交流
 - ク：心身の健康と健全な生活態度や規律ある習慣の確立
 - ケ：生命の尊重と安全な生活態度や規律ある習慣の確立
- (3) 学業と進路
 - ア：学ぶことと働くことの意義の理解
 - イ：主体的な学習態度の確立と学校図書館の利用
 - ウ：教科・科目の適切な選択
 - エ：進路適性の理解と進路情報の活用
 - オ：望ましい勤労観・職業観の確立
 - カ：主体的な進路の選択決定と将来設計

道徳教育 全体計画

1 道徳教育の重点目標（模式図）



●道徳教育推進教師 森下瑛仁

2 実施内容及び年間計画

学期	実施月	実 施 内 容	実施学年
前期	4	新入生オリエンテーション	1
		対面式	全
		進路の流れ再確認	3
		職業と適性について	2
		進路講話	2
	5	宿泊研修	1
		植林祭	2
		進路適性ガイダンス	1
	6	森林探訪	1
		コース選択ガイダンス	1
		インターネット講話	全
	7	交通安全啓発活動	全
		村民運動会	全
		交通安全・薬物乱用防止講話	全
		学校祭準備	全
		デザインスクール	2
後期	10	赤ちゃん触れあい体験	3
	11	国際理解教育報告会	全
	1	3年生を送る会	全
	2	性教育講話	2
		卒業式予行	全
一	一	寮生集会（随時）	全
一	一	18歳選挙権講話（随時）	3

高大連携教育 計画

※ これは協定書調印に基づき、東海大学との高大連携教育計画をまとめたものである。

1 重点事項

- (1) 大学教育との連携をとおして、生徒の学習意欲・進路意識の向上を推進する。
- (2) 教育課程に位置付け、内容を充実させる。
- (3) 専門性を生かした連携により、将来、専門分野で活躍する人材の育成を推進する。
- (4) 高大連携の達成状況を段階的に評価・把握した上で、次の目標の設定をする。
- (5) 連携を教職員の研修と位置付け、資質の向上を推進する。
- (6) 連携の成果を生かし、地域への貢献を推進する。
- (7) 大学との連携内容について企画する。

2 課題解決の方策

- (1) 大学の専門教育を受講することにより、学習への興味・意欲を高める。
- (2) 大学での体験をとおして進路意識を高め具体化を推進する。
- (3) 実施ごとに生徒や教員による評価を行い改善を進める。
- (4) 成果をまとめ、情報の共有化と校内研修を推進する。
- (5) 連携で得た成果を開放講座などの地域交流に活かす。
- (6) 教育課程との関連を踏まえ、大学と連携についての検討を行う。

3 業務分担

係	業 務 内 容	担 当
庶務	実施計画、涉外	教頭、角南
高大連携	高大連携に関わる授業との計画・調整連絡	角南、石川、須藤
研修	高大連携に関わる研修とまとめ	角南、福田、石川

4 年間計画 (R4年度 ※が高大連携授業)

月	内 容	
4	教育計画、1年用手工具購入、材料購入計画	
5	※高大連携 3学年「課題研究」卒業作品の制作（東海大学教官による連携授業） ※高大連携 1学年「木工制作Ⅰ」おもちゃの制作（東海大学教官による連携授業）	5月中旬
6	木の手づくり展（旭川）6/10(金)搬入、6/11(土)～6/13(月) 森林探訪（1学年）	
7	木の手づくり展（札幌）7/1(金)～7/3(日) 工芸棟大掃除計画、高総文祭（東京）	
8	高文連道北支部美術展 8/18(水)～20(金)	
9	※高大連携大学訪問 2学年『デザインスクール』3日日程（東海大学校舎での連携授業） ※名作椅子の見学	9/6(火)～8(木)
10	工芸棟大掃除計画、1日体験入学、高文連全道大会 ※高大連携 2学年「木工制作Ⅱ」卒業制作の導入（東海大学教官による連携授業）	
11	村文化祭 ※高大連携 2学年「木工制作Ⅱ」ポートフォリオ（東海大学教官による連携授業） 2学年「木工制作Ⅱ」デザインとは、プレゼンテーション	11月上旬 11月下旬
12	工芸棟大掃除計画、卒業生作品梱包	
1	卒業生作品梱包・発送 卒業制作発表（全学年授業）	1/25(水)
2	創業制作作品集納品、卒業制作展示	
3	高大連携打ち合わせ（東海大学校舎にて） 学年末工芸棟大掃除計画	

学校間連携教育 計画

1 村内教育推進協議会学校間連携部会の活動目標

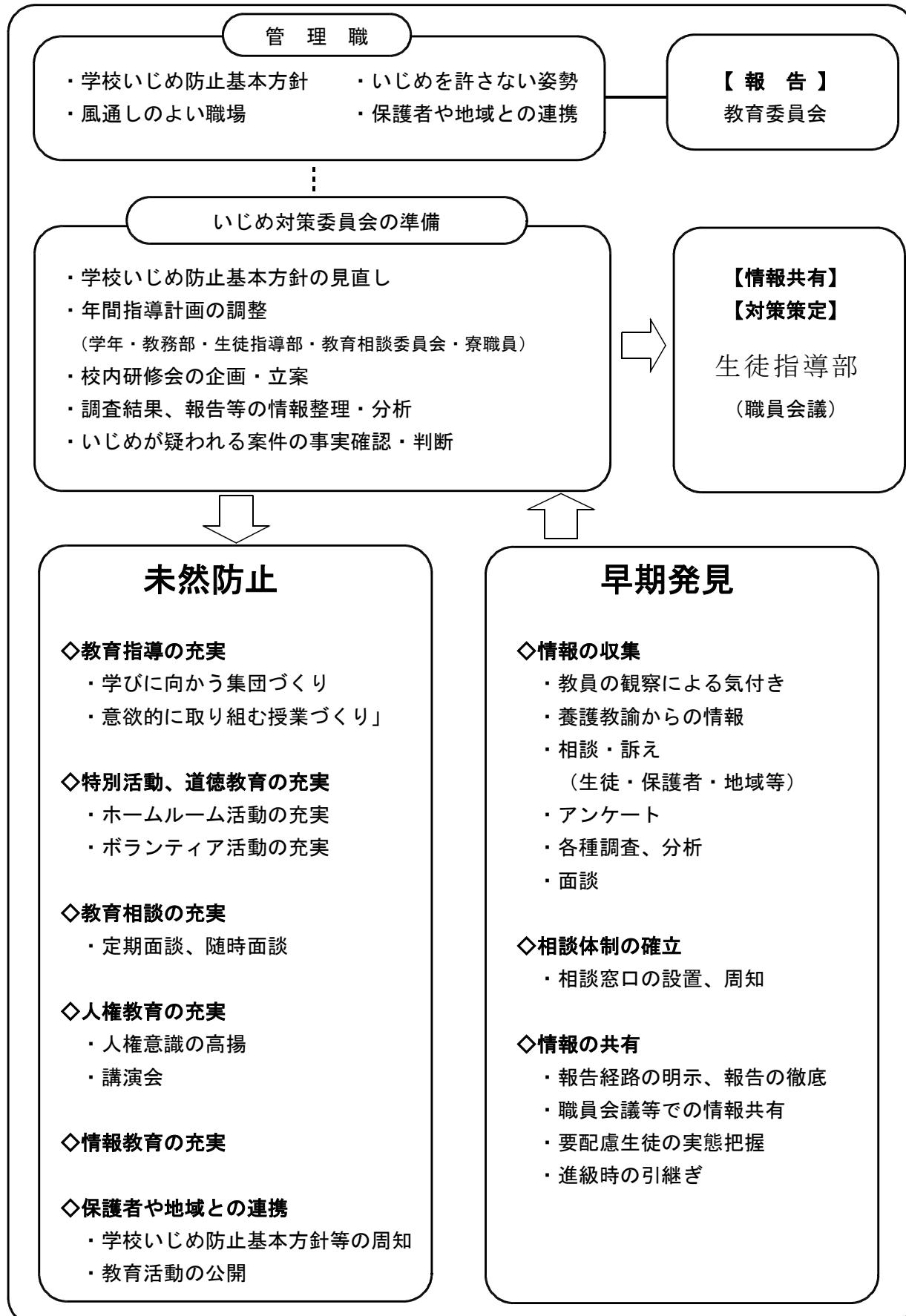
この部会は、豊かな心を育むために、幼小中高が連携を取り合って、異校種間の接続を図るとともに、地域の特色を生かし、他者や社会及び、自然・環境と直接的な体験活動の充実と環境教育やふるさと教育への幅広い取組をすすめる。

2 活動の内容

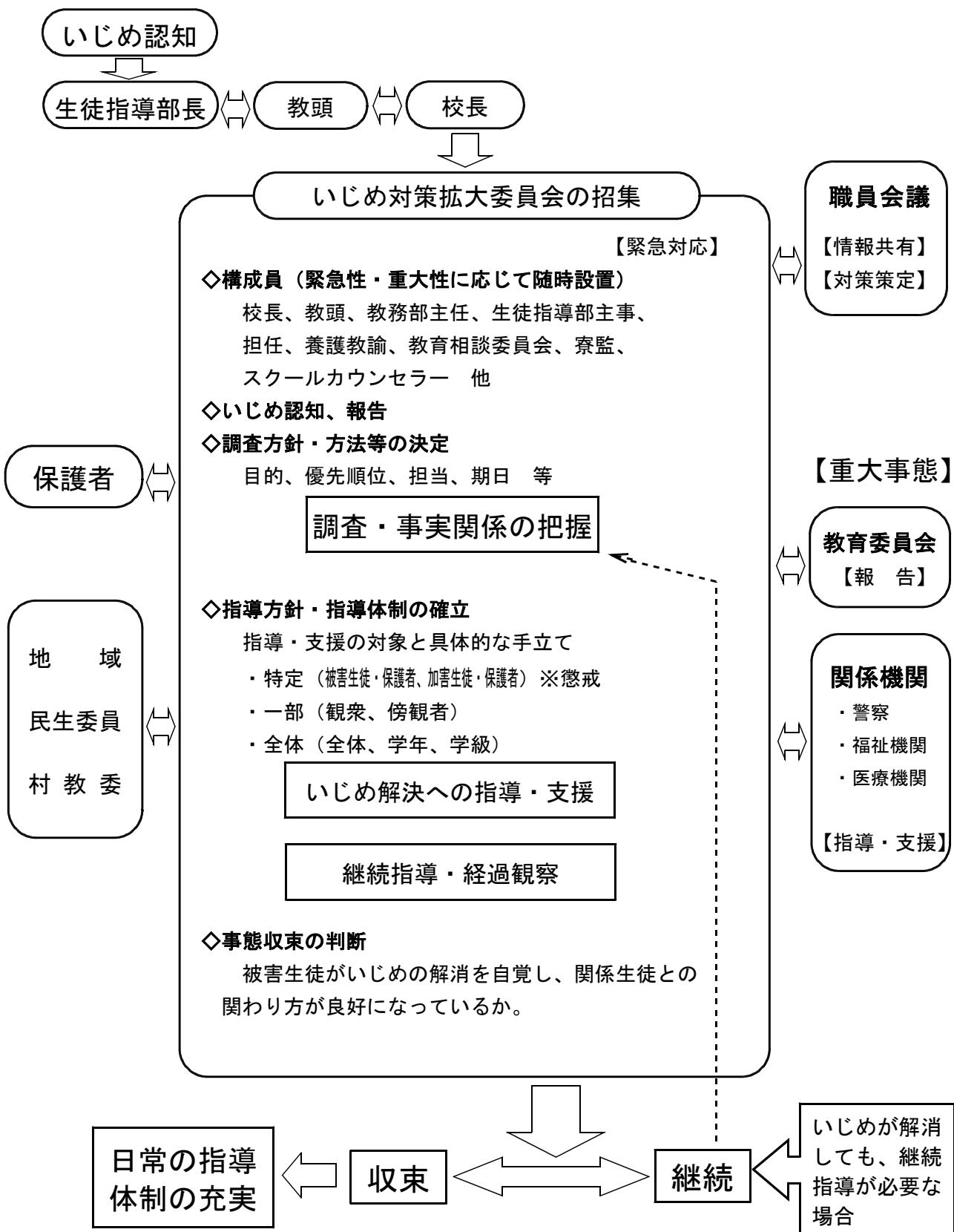
部会の協議により決定する。

いじめ対策

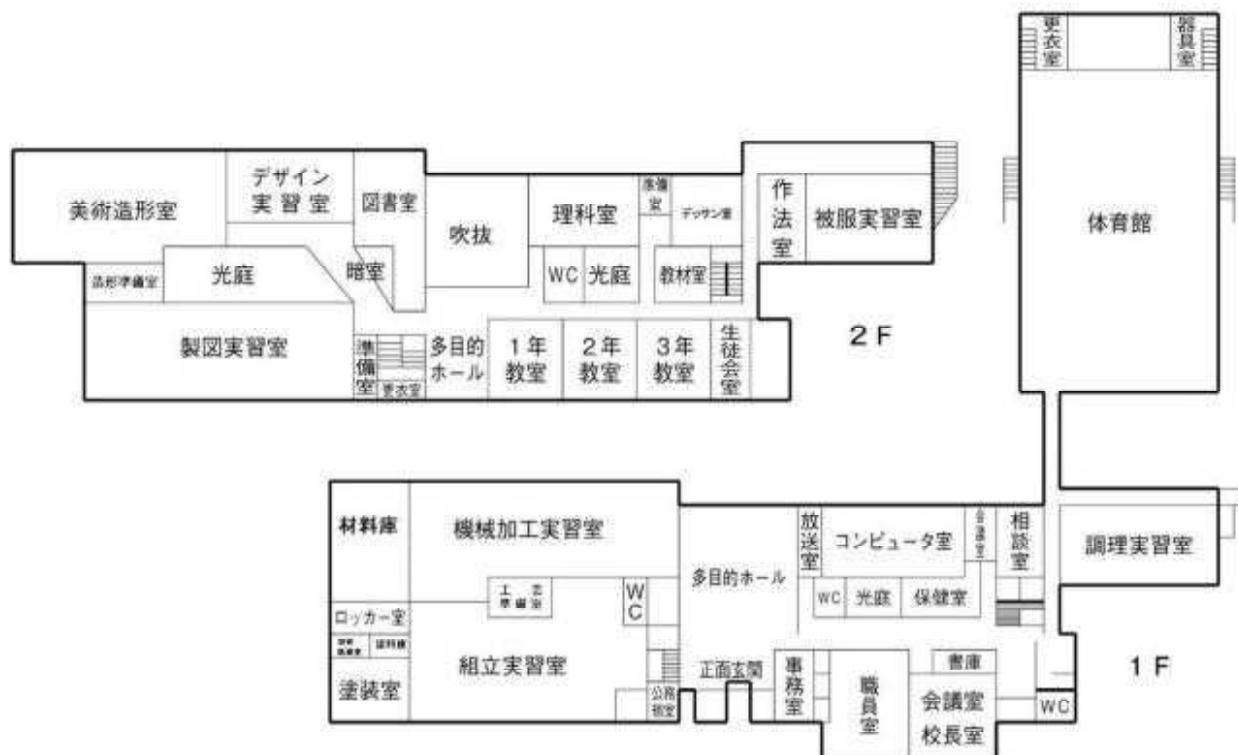
1 日常の指導体制（未然防止・早期発見）



2 重大事態・緊急時の組織対応



校舎平面図



施設設備の概要

1 図書室

分類	000	100	200	300	400	500	600	700	800	900	計
総記	哲學	歴史	社会	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学		
冊数	272	171	275	221	241	72	16	431	92	1326	3117

2 組立実習室・機械加工実習室

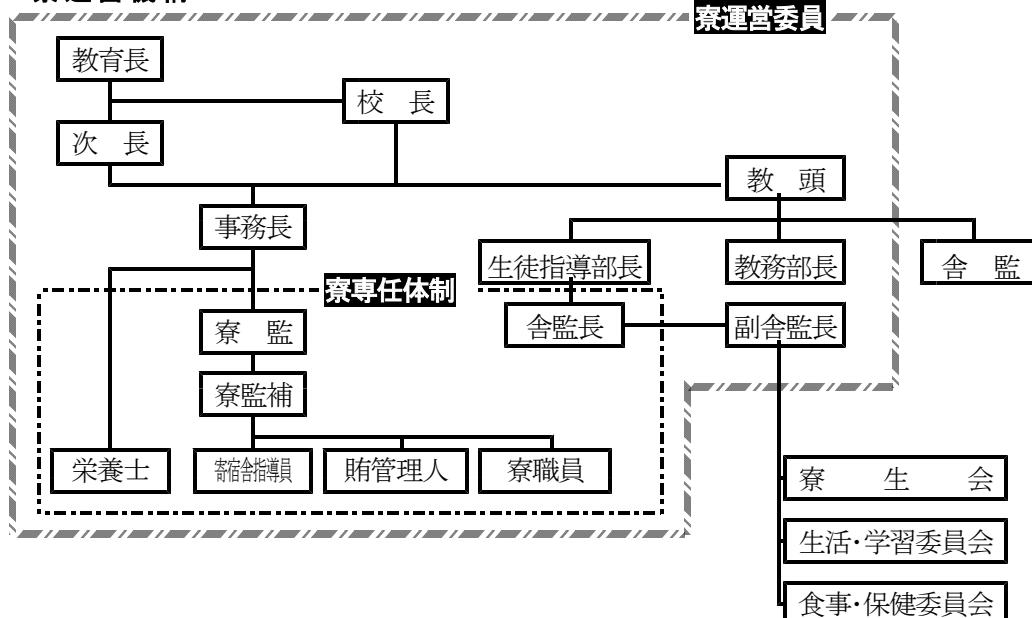
	品目	数量		品目	数量
1	自動一面鉋	1	20	ジグソー	2
2	手押鉋	1	21	ベルトサンダー	1
3	丸鋸昇降盤	1	22	木工旋盤	2
4	柄取機	1	23	ルータ	1
5	超仕上鉋盤	1	24	チツバ	2
6	研磨機	1	25	チエンソー	3
7	角のみ機械	2	26	帶鋸	2
8	糸鋸機	11	27	コーナーロッキングマシン	1
9	プレス	2	28	軸傾斜丸鋸盤	1
10	電動木彫機	5	29	ジャンピングクロスカットソー	1
11	ハンドルータ	2	30	ボーリングマシン	1
12	電気ドリル	2	31	丸棒削機	1
13	乾燥機	1	32	トリマー	4
14	ボール盤	3	33	補助ローラ	1
15	コンプレッサー	3	34	レーザー加工機	1
16	サンダーベ	2	35	スポンジサンダー	1
17	移動式集塵機	3	36	卓上丸鋸盤	1
18	万能糸鋸盤	3	37	スピンドルサンダー	1
19	電動鋸	2	38	パネルソー	1

チセネシリ寮概要

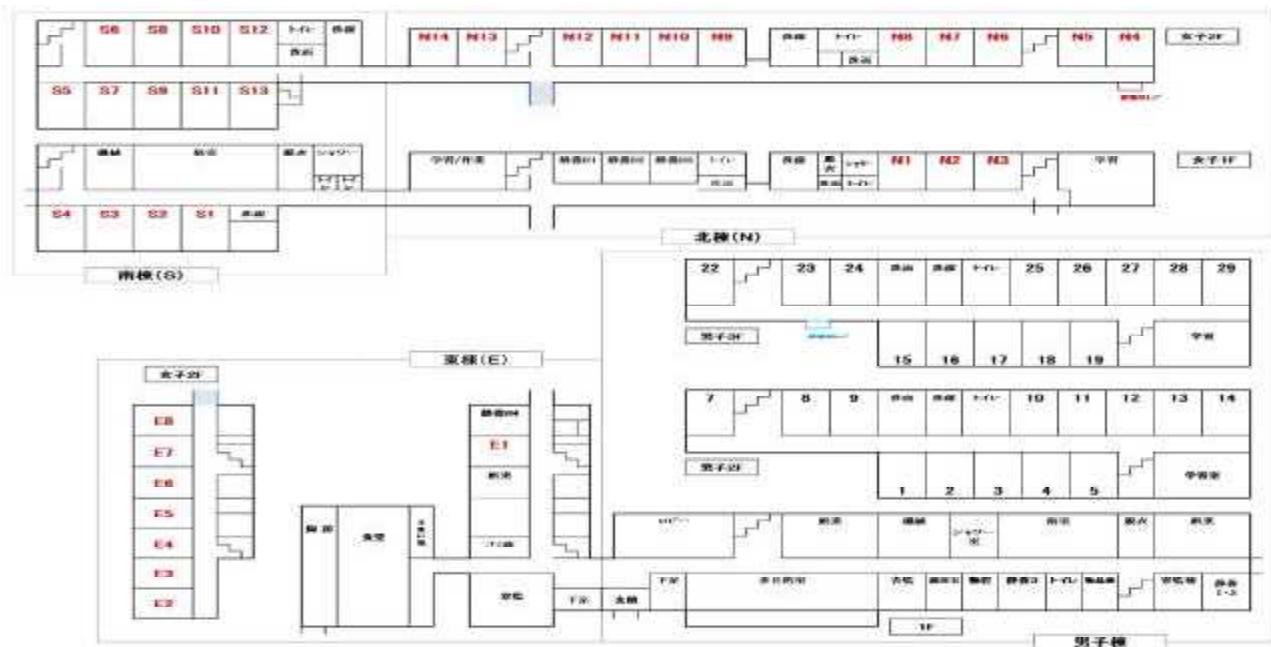
1 寮生数（令和4年4月9日現在）

	1年	2年	3年	合計
男子	10	14	17	41
女子	27	22	20	69
合計	37	36	37	110

2 寮運営機構



3 寮平面図



竣工 昭和55年11月30日
昭和63年11月30日一部増築
平成13年8月17日改修工事
平成22年3月31日女子寮一部増築
平成26年3月28日女子寮一部増築
平成27年8月13日男子寮改修 平成28年1月31日寮食堂新築

定員 男子116名、女子113名、合計229名



令和4年度 年間行事計画表

4月		5月		6月		7月		8月		9月				
日	曜	行 事	日	曜	行 事	日	曜	行 事	日	曜	行 事			
1	金	年度始休業1 定時・退勤日 (週休日)	1	日	(週休日)	1	水	原稿査定二次 歯科検診	1	金	木の手づくり展(札幌)搬入			
2	土	年度始休業2 定時・退勤日 (週休日)	2	月	開校記念日	2	木	地区別懇談会(音威子府)	2	土	匠号バスター (週休日) 木の手づくり展(札幌)			
3	日	年度始休業3 村辞令交付式 年度始休業4 定時・退勤日 (週休日)	3	火	憲法記念日	3	金	生徒総会(学校祭)	3	日	英語検定2次 村民運動会 木の手づくり展(札幌)搬出			
4	月		4	水	みどりの日	4	土	地区別懇談会(札幌) (週休日)	4	月	村民運動会振替			
5	火	年度始休業5 定時・退勤日 (週休日)	5	木	こどもの日	5	日	地区別懇談会(旭川) (週休日)	5	火	木の手づくり展(札幌)積み下ろし			
6	水	年度始休業6 定時・退勤日 帰寮日 年度始休業7 (週休日)	6	金	夏季休業1	6	月		6	水				
7	木		7	土	(週休日)	7	火		7	木				
8	金	着任式・前期始業式・入寮式 第39回入学式 PTA・体文総会	8	日	帰寮日 (週休日)	8	水		8	金	第1回漢字検定			
9	土		9	月		9	木	木の手づくり展(旭川)積み込み	9	土	(週休日)			
10	日	(週休日)	10	火	結核検診(1年)	10	金	木の手づくり展(旭川)搬入	10	日	(週休日)			
11	月	振替休日	11	水		11	土	木の手づくり展(旭川) 高P連金道大会(釧路市)	11	月				
12	火	対面式 新入生オリエンテーション 個人写真撮影	12	木		12	日	木の手づくり展(旭川) 高P連金道大会(釧路市)	12	火				
13	水	新入生オリエンテーション	13	金		13	月	木の手づくり展(旭川)搬出	13	水				
14	木	新入生オリエンテーション スタディプログラムアセスメント(1、2年)	14	土	(週休日)	14	火		14	木	夏季休業24 (週休日)			
15	金	部活動見学ツアー	15	日	(週休日)	15	水	前期中間考査	15	金	学校祭終日準備日			
16	土	(週休日)	16	月		16	木	前期中間考査	16	土	学校祭1日目			
17	日	(週休日)	17	火		17	金	前期中間考査	17	日	学校祭2日目			
18	月		18	水	尿検査一次	18	土	寮レク(2年) (週休日)	18	月	海の日			
19	火		19	木		19	日	(週休日)	19	火	学校祭振替			
20	水		20	金		20	月		20	水	学校祭振替			
21	木	見学旅行結団式	21	土	新入生歓迎会 (週休日)	21	火		21	木	学校祭後片付			
22	金	見学旅行	22	日	(週休日)	22	水		22	金	全校集会 工芸棟・一般区大掃除			
23	土	見学旅行 (週休日)	23	月		23	木		23	土	帰省日 夏季休業2			
24	日	見学旅行 (週休日)	24	火	宿泊研修結団式	24	金		24	水	高文連支部大会 地域みらい留学フェスタ(東京)			
25	月	見学旅行 心電図検査(1年)	25	水	宿泊研修	25	土	(週休日) 匠号バスター	25	月	夏季休業4			
26	火	見学旅行 心電図検査(1年)	26	木	宿泊研修	26	日	(週休日)	26	火	夏季休業5			
27	水	3学年振替	27	金	英語検定 宿泊研修	27	月		27	水	夏季休業6			
28	木	全校集会 3学年振替 帰省日 昭和の日	28	土	寮レク(3年) (週休日)	28	火		28	木	夏季休業7			
29	金		29	日	(週休日)	29	水		29	金	夏季休業8			
30	土	(週休日)	30	月		30	木		30	火	夏季休業9 (週休日)			
			31	火					31	水	夏季休業10 (週休日)			
		内科検診・心電図検査 2計測・聴力・視力検査			福樹祭 インターネット講話 内科検診・心電図検査 2計測・聴力・視力検査 高P連名寄支部総会 生徒総会 高体連壮行式 職員検診 高体連集約大会 第1回公務員模試 教育実習			薬物乱用防止・交通安全・防犯講座 森林探訪(1年) 寮遊難訓練 避難訓練 高大連携授業(1,3年)			共通テスト模試(3年) 三者面談 総文祭(東京) 学校間連携(交通安全)			共通テスト模試(3年) 推薦会議(進学) 寮遊難訓練

※令和4年4月1日現在の予定表になります。

北海道おといねっぷ°美術工芸高等学校

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜	日	曜
1	土 (週休日)	1	火			1	木			1	水 卒業証書授与式 3年生帰省日
2	日 (週休日)	2	水			2	金			2	木 入学者選抜(本検査学力)
3	月 冬季休業1 定期退勤日	3	木 村文化祭(芸能発表) 文化の日	3	土 (週休日)	3	火 冬季休業17 学校閉庁日	3	金	3	金 入学者選抜(本検査面接)
4	火 冬季休業2 定期退勤日	4	金 おといねっぷ祝祭	4	日 (週休日)	4	水 冬季休業18 学校閉庁日	4	土 (週休日)	4	土 (週休日)
5	水 冬季休業3 定期退勤日	5	土 (週休日)	5	月	5	木 冬季休業19 学校閉庁日	5	日 (週休日)	5	日 (週休日)
6	木 冬季休業4 定期退勤日	6	日 高文連美術全道大会(岩見沢) 英語検定2次 (週休日)	6	火	6	金 冬季休業20	6	月	6	月 入学者選抜業務
7	金 冬季休業5 定期退勤日	7	月	7	水	7	土 (週休日)	7	火	7	火
8	土 (週休日)	8	火	8	木	8	日 冬季休業22 (週休日)	8	水	8	水
9	日 (週休日)	9	水	9	金 スタディプログラムアセスメント(1、2年)	9	月 成人の日 冬季休業23	9	木	9	木
10	月 スポーツの日 帰省日	10	木	10	土 (週休日)	10	火 冬季休業24	10	金 入学者選抜(推薦)	10	金
11	火 後期始業式	11	金	11	日 (週休日)	11	水 冬季休業25	11	土 建国記念の日 (週休日)	11	土 (週休日)
12	水	12	土 (週休日)	12	月	12	木 全校集会	12	日 (週休日)	12	日 (週休日)
13	木	13	日 (週休日)	13	火	13	金	13	月	13	月
14	金 スタディプログラムアセスメント(1、2年)	14	月	14	水	14	土 (週休日) 大学入学共通テスト	14	火	14	火
15	土 (週休日)	15	火	15	木	15	日 (週休日) 大学入学共通テスト	15	水 学年末考査	15	水
16	日 (週休日)	16	水 後期中間考査	16	金	16	月	16	木 学年末考査	16	木
17	月	17	木 後期中間考査	17	土 (週休日)	17	火	17	金 学年末考査	17	金 入学者選抜合格発表
18	火	18	金 後期中間考査	18	日 (週休日)	18	水	18	土 (週休日)	18	土 (週休日)
19	水	19	土 (週休日)	19	月	19	木	19	日 英語検定2次 (週休日)	19	日 (週休日)
20	木	20	日 (週休日)	20	火	20	金 英語検定 第3回漢字検定	20	月	20	月
21	金 第2回漢字検定	21	月	21	水	21	土 (週休日)	21	火	21	火 春分の日
22	土 匠号バスター (週休日)	22	火	22	木 工芸棟・一般区大掃除 全校集会	22	日 (週休日)	22	水	22	水
23	日 (週休日)	23	水 勤労感謝の日	23	金 帰省日 冬季休業6	23	月	23	木 天皇誕生日	23	木
24	月	24	木	24	土 冬季休業7 (週休日)	24	火	24	金	24	金 修了式 工芸棟・一般区大掃除
25	火	25	金	25	日 冬季休業8 (週休日)	25	水	25	土 (週休日)	25	土 掃省日(週休日) 年度末休業
26	水	26	土 (週休日)	26	月 冬季休業9	26	木	26	日 (週休日)	26	日 (週休日) 年度末休業
27	木 地区別懇談会(音威子府)	27	日 (週休日)	27	火 冬季休業10	27	金	27	月 3年生帰省日	27	月 年度末休業
28	金	28	月	28	水 冬季休業11	28	土 (週休日)	28	火 会場設営(卒業式・入選) 卒業証書授与式予行 同窓会入会式 PTA体文役員会	28	火 年度末休業
29	土 地区別懇談会(札幌) (週休日)	29	火	29	木 冬季休業12 学校閉庁日	29	日 (週休日)			29	水 年度末休業
30	日 地区別懇談会(旭川) (週休日)	30	水	30	金 冬季休業13 学校閉庁日	30	月			30	木 年度末休業 定期退勤日
31	月			31	土 冬季休業14 学校閉庁日	31	火			31	金 年度末休業 定期退勤日
生徒会役員選挙		赤ちゃんとのふれあい体験学習(3年) 寮生会役員選挙 卒業制作細包開始 共通テスト模試(3年) 高大連携授業(2年) 高体連新人集約大会		体育祭		先輩の声を聞く会 三送会		性教育講話(2年) 美術部校外展 高体連スキー全国大会		高大連携打ち合わせ 共通テスト本番レベル模試(2年)	